

子どもの食品ロスを減らそう！



秋田県立新屋高等学校
おおひろ！

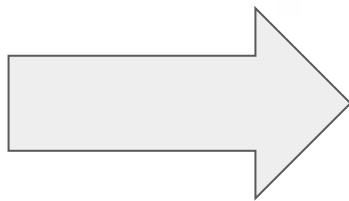
背景

地球温暖化が進む中で食品ロスが与える影響は大きい

食べ残しを焼却処理することによって発生する二酸化炭素が地球温暖化を促進させる。

また、水分を多く含んだ食べ残しの処理は大量のエネルギー消費にもつながっている。

そこで、私達が考えたナッジを実践して少しでも食品ロスを減らし、環境問題の解決に貢献しようと考えた。



目的



食品ロスを減らすために、
食器に子どもたちの食欲をそそる仕掛けを
して残飯を減らすこと。



食品ロスの影響を知り、地球温暖化への意
識を持ってもらう。

ナッジ

対象者：年長さん11名

協力幼稚園：学校法人キリスト教学園秋田幼稚園

調査方法：園児一人一人に番号を振り、一日ごとの食べ残しを写真に記録する。

実施期間：10月28日～11月1日（ナッジなし）
11月11日～15日（ナッジあり）

地球温暖化によって脅かされている動物を4種類
ピックアップしてイラストを描いた。



実施方法



普段使っている食器の裏に動物のシールを貼る



完食したらシールを剥がせる

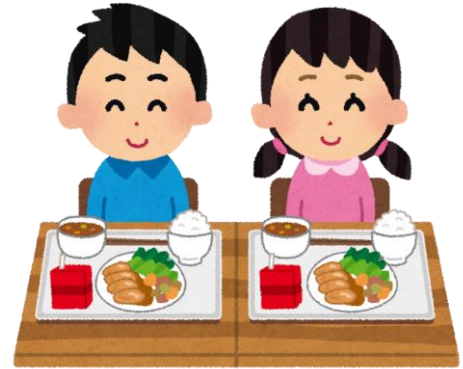


剥がして専用の台紙に貼ってコレクションできる

※使用したシールは防水で貼り剥がししやすいものになっています。



普段使っている
食器の裏にシールを貼る。





台紙に剥がした
シールを貼る。



完食したらお皿の裏に
あるシールを剥がす。

さらに・・・

温暖化に関する紙芝居を実演した。

～紙芝居の内容～

- ・ 温暖化とはなにか
- ・ 温暖化で影響を受けている動物
- ・ 温暖化による影響



測定

測定方法・・・方眼用紙に、食べ終わった後に撮影した写真を印刷して、残飯がある部分のマス目から面積を出した。

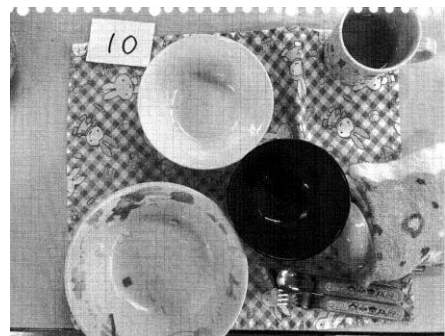
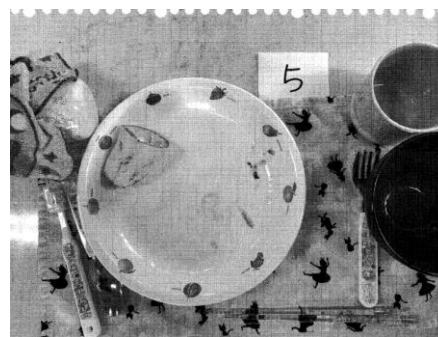
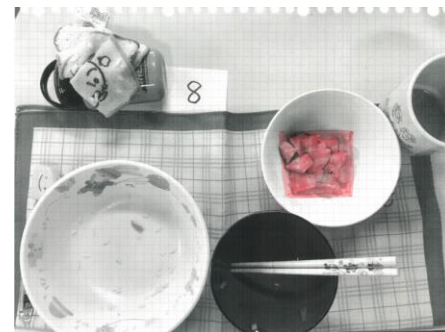
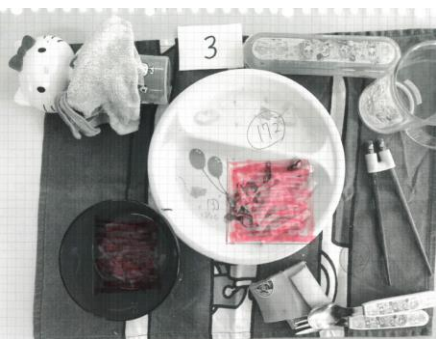
(ナッジ使用前とナッジ使用后とで比較する。)



ナッジなし

ナッジあり

※赤で塗っている部分が食べ残しです。



結果

ナッジなし（10月28日～11月1日）

1日目：①0 cm²②30③欠④0⑤119⑥107

⑦49⑧欠⑨141⑩欠⑪64

2日目：①36②42③151④64⑤153⑥56⑦49

⑧42⑨214⑩欠⑪42

3日目：①64②30③172④28⑤40⑥84⑦52⑧42

⑨169⑩欠⑪0

4日目：①24②36③172④42⑤88⑥98

⑦20⑧0⑨196⑩欠⑪0

5日目：①0②0③120④0⑤175⑥172⑦0

⑧120⑨欠⑩0⑪32



ナッジあり（11月11日～11月15日）

1日目：①0②0③欠④48⑤152⑥53⑦0⑧68⑨126
⑩0⑪0

2日目：①欠②0③20④欠⑤欠⑥0⑦欠⑧0⑨139
⑩0⑪0

3日目：0※①⑨⑪欠

4日目：0※⑨欠

5日目：0※⑨欠

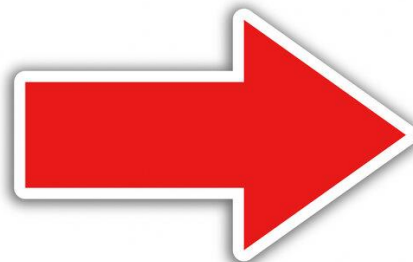


まとめると...



【ナッジなし期間】

1 日目平均	・	・	・	6 3 .	8 cm ²	
2 日目	・	・	・	・	8 4 .	9 cm ²
3 日目	・	・	・	・	6 8 .	1 cm ²
4 日目	・	・	・	・	6 7 .	6 cm ²
5 日目	・	・	・	・	6 1 .	9 cm ²



6 9 . 5 cm²
(平均)



【ナッジあり期間】

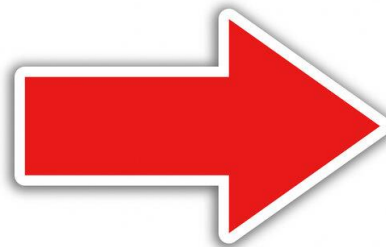
1 日目 平均 . . . 4 4 . 7 cm²

2 日目 2 2 . 7 cm²

3 日目 0 cm²

4 日目 0 cm²

5 日目 0 cm²



1 3 . 5 cm²
(平均)

なんと**80.6%(56.0 cm^2)**も減らすことができました！



まとめ

ご褒美シールを用意することによって子どもたちの完食への意欲が上がり、食品ロスを削減することができた。

今回は幼稚園を対象に行なったが、家庭でも気軽に実践できることから今後、より沢山の人の実践してもらいたいと考えた。

今回の問題点として、「完食したら」という表現で、子どもにプレッシャーを与える可能性があったが、連帯責任を取らない形での実践によって個人のペースで完食を目指すことができたと考えた。

感想

初めての挑戦でわからないことが多くありましたが、ECOコン運営者の方々の協力を経て、最後までやり切ることができました。

協力してくださったすべての方々、

ありがとうございました ! 🤗